
JPX 日経 400 の浮動株比率の変更について（2016年10月11日実施分）

株式会社日本経済新聞社と株式会社日本取引所グループ及び株式会社東京証券取引所は、「JPX 日経インデックス 400」の構成銘柄にかかるキャップ調整後浮動株比率を下記のとおり変更します。

キャップ調整後浮動株比率の変更（2016年10月11日実施分）

銘柄	旧 → 新
8570 イオンフィナンシャルサービス	0.48230 → 0.47980

※変更の対象銘柄、実施日、変更理由など詳細については、次ページ以降をご参照ください。

【JPX日経インデックス400】キャップ調整後浮動株比率の変更について

2016年9月28日作成

情報登録日	実施日	銘柄	コード	キャップ調整後 浮動株比率	事由
20160909	20160927	イオンフィナンシャルサービス	8570	0.48230	第三者割当て
20160923	20161006	日本水産	1332	0.73780	第三者割当て
20160928	20161011	イオンフィナンシャルサービス	8570	0.47980	第三者割当て

キャップ調整後浮動株比率にかかる運用ルールにつきましては、算出要領をご覧ください。

キャップ調整後浮動株比率欄の「\$」は、1.5%キャップ適用対象銘柄であることを示します。

本資料は、株式会社日本取引所グループ、株式会社東京証券取引所及び株式会社日本経済新聞社（以下、総称して算出者という。）の著作物であり、本資料の全部又は一部を、いかなる形式によっても、算出者に無断で複写、複製又は転載することはできません。本資料は、株価指数への理解を高めるために作成された資料であり、有価証券の売買等に関する勧誘等を行うためのものではありません。また、算出者は、本資料を利用される方が、本資料に記載された情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等について、その責めを負いません。